

1CH/2CH メモリー・キーヤー

KeyerQmem

P C B

取扱説明書

第1.0版 18/08/21

この度は、Keyer Q memをお買い上げいただき、誠に有り難うございます。



特徴

- *基板の小型化により、移動運用に最適なポケットサイズを実現可能に！
- *コイン型リチウム電池（CR2032）の採用
- *メモリーは1CH/2CHです。パドル操作をそのまま記録します。
- *パドル極性切り替えスイッチにより 親指短点・長点の切り替えもスムーズに解決
- *リピート機能
- *自動Wait機能
- *ワードスペース自動調整機能



外形（加工例）及び、名称



外形



フロントパネル

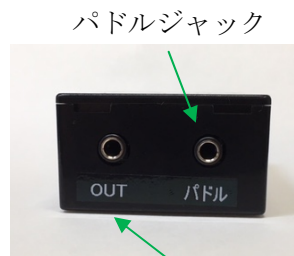
スピード・ボリューム

メモリー・スイッチ



内部

パドル極性切り替えスイッチ



リアパネル

パドルジャック

OUT ジャック



準備

1. 電源SWをOFFにします。
2. コイン型リチウム電池（CR2032）のセットは、上蓋を開け、
図1のように**電池の+面を上**にし、電池フォルダにセットしてください。

⚠電池の極性を間違えると、故障の原因になります。

2. パドルを、パドルジャックに接続します。
3. 無線機のキー入力とOUTジャックを接続します。無線機のキー入力は、ストレートキー用にしてください。プラグはφ3.5ミニステレオプラグです。
接続は、図2を参考にしてください。

⚠マイナスキーイング、キー端子に高電圧が、かかっている場合は、直接接続できません。

4. 電源SWをONにすると、モニタ・ブザーから、オープニング・メッセージが聞こえ、手動操作モードに移ります。オープニング・メッセージは、パドル又は、メモリー・スイッチで止めることができます。



図1 電池セット

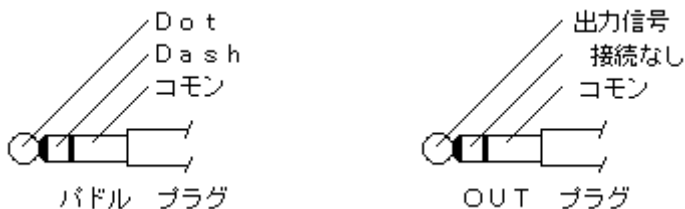
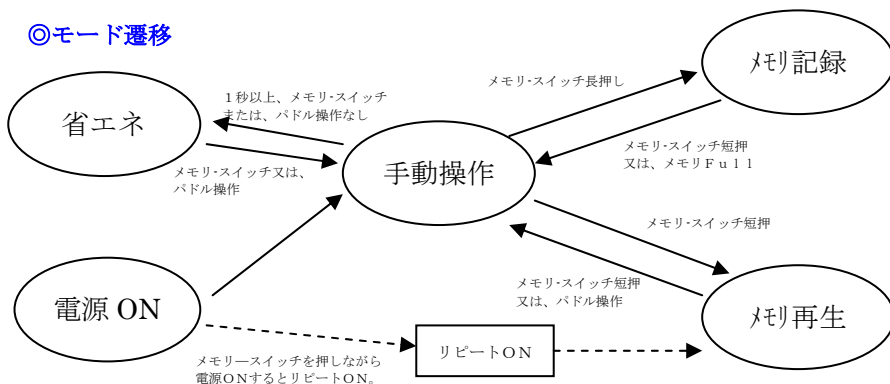


図2 プラグ



操作

◎モード遷移



◎手動操作モード

- * パドル操作で、DOT/DASHに変換された信号が、OUTジャックから出力されます。
- * スピード・ボリュームで送信スピードを調整します。ツマミを時計回りに回すと高速 (QRQ)、反時計回りに回すと低速 (QRS) になります。

◎メモリー記録モード

- * メッセージを記録するには、メモリー・スイッチを**長押 (約5秒)** します。
- * 記録状態になると、モニタ・ブザーから”BT”が聞こえます。
- * パドルを操作し、メッセージを記録します。
- * メッセージの記録を終了するには、もう一度、メモリー・スイッチを、**短押し** します。モニタ・ブザーから“OK”が聞こえ、手動操作モードに移ります。
- * メモリーが一杯になると、モニタ・ブザーから“FULL”が聞こえ、記録を終了します。
- * 記録中は、OUTジャックから、信号は出力されません。
- * パドルを操作した時点から、記録されます。あわてて、操作する必要はありません。また、終了も同じように最後の操作まで記録します。(前後の余分な

スペースがカットされます。)

- * 電源OFFでメモリー内容はクリアされます。

◎メモリー再生モード

- * メッセージを再生するには、メモリー・スイッチを**短押**します。
- * メモリー・スイッチを離すと、すぐに再生が始まります。再生後、自動停止し、手動操作モードに移ります。
- * メッセージの無いときは、モニタ・ブザーから“VA EE”が聞こえます。
- * 再生中、パドルの操作により、メモリー再生をキャンセルできます。
- * リピート機能ON時、5秒間隔で10回 メッセージを繰り返し再生します。パドルの操作でリピートをキャンセルできます。



T i p s

◎省エネ・モード

手動操作モードで、無操作の状態が1秒以上つづくとき、省エネ・モードに移り、電池の消費を低減します。パドル又は、メモリー・スイッチの操作により復帰します。

◎パドル極性切り替えスイッチ

パドルの、配線を変更することなく、短点（DOT）と長点（DASH）を入れ替えます。通常使用するときは、パドル極性切り替えスイッチを星印側にする、電池の持ちが長くなります。

◎リピート機能

メモリー・スイッチを押しながら、電源を入れると、リピートモードになります。メモリー再生モード時、5秒毎にメッセージを再生します。10回繰り返すと終了します。キャンセルは、パドルを操作するか、メモリー・スイッチを押してください。

◎自動Wait機能

送信スピードが、約22WPMを超えると自動的にWaitが入り、Dot/Dash比が1:3から1:3.3に変わります。

◎ワードスペース自動調整機能

メモリー記録時に、Dot 7点以上の余分なワードスペースを、自動で削除し、メモリー再生を行います。

◎サポート



<http://ges-jp.com/workshopq.html> で KeyerQ のサポートを行っています。ぜひご覧ください。

仕様

*外形 (基板サイズ)

41 (W) x 38 (D) [mm] 突起物含まず。

*電源

コイン型リチウム電池 CR2032 1個

*入力

パドル入力 $\phi 3.5$ ミニステレオジャック CMOS入力

*出力

フォトカプラ出力 $\phi 3.5$ ミニステレオジャック
定格 $V_{ce0} 35V$ $I_c 5mA$ ($T_a 25^\circ C$)

モニタ・ブザー

*メモリー

短押しにて、再生

長押しにて、記録

CH1仕様

メモリー数 1CH

記憶容量 480点のDOT/DASH/スペースを記録する。

CH2仕様

メモリー数 2CH

記憶容量 CH1: 360点のDOT/DASH/スペースを記録する。

CH2: 120点のDOT/DASH/スペースを記録する。

*パドル送信スピードレンジ

約30WPM~約15WPM

(仕様は予告なく変更することがあります)

履歴

第1.0版 18/08/21



<http://ges-jp.com/workshopq.html>